



東一小だより

11月号

令和5年10月31日発行
大田区立東調布第一小学校
校長 志賀 克哉
<https://www.otar-school.ed.jp/higashichoufudai-1-es/guide/index.html>

SDGs について考えよう

校長 志賀 克哉

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、地球上の生き物が幸せに暮らし続けていくために、今から8年前、2015年の国連サミットで決められた、2030年までに達成すべき世界共通の目標です。目標には、例えば貧しくて困っている人をなくすこと、不平等をなくすこと、自然を守ることなど、17の大きな目標と169の細かな目標が定められています。

現在の世界の人口は約77億人です。今から30年後の2050年頃には、97億人まで増えると予想されています。世界に目を向けると、食べ物がなく、貧困に苦しんでいる人はたくさんいます。さらにこの先、人口が20億人も増えれば、食料不足はもっとひどくなると予想されています。

人間が豊かな暮らしをしていくためには、自動車に乗ったり、モノを作るために工場を動かしたりすることが必要ですが、燃料を燃やしたときに発生する二酸化炭素が、地球温暖化の原因の一つと言われています。

世界の平均気温は上昇しており、2100年頃までの100年間で平均気温が5℃近く高くなるとも予想されています。また、世界中で雨がたくさん降って洪水となったり、逆に全く雨が降らなかつたりするなど、異常気象が増えています。これら全てが、温暖化の影響とは言い切れませんが、地球環境を守っていくことは大切なことです。

地球温暖化は世界の困りごとの一部です。他にも、世界中が力を合わせて解決しないといけない問題はたくさんあります。世界共通の目標なしに様々な国や企業が自分勝手にふるまうと、世界はさらに悪くなってしまいます。そこで、世界共通の目標SDGsを定めたわけなのです。

先日、5年生の校外学習では食品工場の見学に行きました。そこでは、目標12「つくる責任 つかう責任」について学びました。必要な分だけ生産する。食べられる分だけ料理する。できるだけ食べ残しをしない。私たちが今すぐに取り組めることを学んできました。是非、ご家庭でも私たちにできることを話題にしてみてください。

東一ギャラリー

ギャラリー委員長 長谷部 雅美

11月16日(木)から「東一ギャラリー」が開催されます。今年から、体育館での開催となります。1年生から4年生までは、図画工作科の平面作品と立体作品の2点ずつ、5、6年生は、それに加えて家庭科作品1点の計3点を展示します。

図画工作科では、1学期に1点、2学期に1点の作品づくりに取り組みました。1年生は、平面「のってみたいないきたいな」と立体「ペロット」、2年生は、平面「ドキドキ ふしぎなたまご」、立体「ワクワク 東一タウン」、3年生は、平面「まぼろしの花」と立体「願いがかなうお面」、4年生は、平面「キラキラした生き物」と立体「ゴー！ゴー！ドリームカー」、5年生は平面「レインボーからうまれたよ」と立体「未来の私」、6年生は、平面「2つの顔」と立体「闇に光るシーサー」を出品します。

児童の作品を体育館いっぱい展示します。一人一人の思いが詰まった作品をぜひお子様と一緒に鑑賞していただけたら幸いです。

2年生だより

2年担任 近藤 雅尚

2年生は10月から6時間授業が始まり、日々一生懸命学習に取り組んでいます。算数科ではかけ算に、図画工作科では東一ギャラリーに向けた作品づくりに取り組んでいます。

国語科では、「お手紙」の学習の終盤に音読劇に取り組みました。がま君やかえる君の「心の声」を想像しながら、読み方と身振りの工夫について考えました。練習の中では自分たちの演技を動画で撮り、互いにアドバイスを出し合ってより良くしていこうという取り組みも行いました。自分たちの納得がいく音読劇にしようと、精一杯練習する姿が見られました。

生活科では「子供たちが自ら町の自然・社会・人に関わり、町の良さ(すてき)を発見して、自分の町に愛着をもつ」というねらいのもと、町探検を行いました。1学期に学区内を探検し、そこで調べてみたいと感じた場所12か所のお店や施設などにご協力いただきました。班ごとにインタビューの練習をし、本番当日も立派にインタビューすることができました。子供たちはお店や施設の中を見学し、インタビューをする中で、新たな気付きや発見がたくさんありました。学習を通して、自分の住んでいる町をより好きになってもらえたらと思っています。

2学期は今後、東一ギャラリーや東一フェスティバルなどが予定されています。引き続き子供たちにとって充実した学びができるよう努めていきます。

研究だより

研究推進委員会 宮本 大地

「ICT共有の強みを生かした交流を通して、学びを広げて深める」をテーマに、9月には6年生による道徳科の研究授業を、10月には2年生による国語科の研究授業（音読劇）を実施しました。ICT機器の機能をどの場面で、どのように組み込むことが児童の学びを広げ、深めることに繋がるかについて重点を置き、研究を進めてきました。

今までノートやワークシートに記入していた自分の考えをタブレット上に入力することで、その場で即座に共有することができ、情報の分類や比較が容易になりました。結果、自分一人では思い浮かばなかった新たな気づき生まれ、学びが広がった様子が見受けられました。また、カメラの機能を活用することで、自分の動き、表情、声色など様々な発見があり、学びの振り返りの充実や次時への意欲に繋がっていました。

今後もICT機器の効果的な活用を目指し、子供の資質・能力を高めていけるよう研究を進めていきます。

11月の生活目標

やさしい心ですごそう

生活指導部 山本 隆生

2学期も折り返し地点が過ぎ、だんだんと本格的な寒さになってきました。子供たちの話を聞いていると、「朝起きられない。」「寒いのが嫌だ。」など外に出るのが億劫になっているようです。そんな寒い季節にも、心を温めるものがあります。それは「やさしい心」です。東一小の子供たちの日々の生活の中には、思いやりや優しさが満ち溢れています。人と人とのコミュニケーションには、挨拶なしでは成り立ちません。

「おはよう」「さよなら」「ありがとう」など、気持ちのよい挨拶や言葉遣いをしていくと、相手も、自分自身も気持ちよく生活することができます。

また、子供たちの関わり合いに耳を澄ませていると、このような言葉がたくさん聞こえてきます。「だいじょうぶ。」「手伝おうか。」「ごめんね。」「それいいね。」「すごいね。」「上手だね。」「・・・」

子供たちは友達を認め、やさしい心を持ち、時には励まし合い生活しています。ぜひ今月は「やさしい心」を少し意識して生活してみてください。

11月行事予定表

日	曜	内容
1	水	研究授業五組
2	木	音楽朝会(1.2.3年) 校外学習(五組) 駅伝練習 代表委員会
3	金	文化の日
4	土	東京都教育の日
5	日	
6	月	お話朝会 挨拶運動始(4年)
7	火	音楽朝会(4.5.6年) 校外学習(1年)
8	水	通常時程 下校14:25~14:30 小中一貫教育の会
9	木	体育朝会(4.5.6年) 避難訓練(地震、火災、起震車) 駅伝練習
10	金	読書活動
11	土	
12	日	
13	月	お話朝会 挨拶運動終(4年)
14	火	安全指導 駅伝練習
15	水	区教研授業(6年2組)
16	木	体育朝会(1.2年) 東一ギャラリー始 駅伝練習 5年2組学校公開
17	金	読書活動 5年2組学校公開
18	土	学校公開 土曜授業 東一ギャラリー終 給食あり 土曜補習
19	日	
20	月	振替休業日
21	火	お話朝会 東一ギャラリー片付け(5年) 駅伝練習
22	水	茶道体験(6年)
23	木	勤労感謝の日
24	金	音楽朝会
25	土	嶺町文化センターまつり
26	日	嶺町文化センターまつり
27	月	お話朝会 委員会活動 キャリア教育出前授業(6年)
28	火	児童集会 人権尊重週間・作品展始 保護者会(1.5年生) 中学校見学会(6年生) 消防団のお話(3年)
29	水	消防署見学(3年)
30	木	ICTタイム 野球教室(5年) 保護者会(3.4年) 駅伝練習

五組だより

五組担任 柘野 奈緒子

五組では、今年度29名の児童が在籍し、少人数のグループでそれぞれの課題に合わせた学習を行っています。国語、算数、音楽、図工、体育、総合的な学習の時間、道徳、学級活動の他に、「日常生活の指導」と「生活単元」という学習があります。

「日常生活の指導」の時間は、着替え、食事、あいさつ、時間やきまりを守ることなど、日常生活や社会生活において必要なことを毎日反復して学習し、望ましい生活習慣を形成できるように取り組んでいます。「生活単元」は、児童が自立や社会参加のために必要な事柄を実際・総合的に学習するもので、五組では、季節の行事に関する学習や、外国語活動、調理、手芸などを発達の段階に応じて行っています。校外学習で公共の場所に行き、ルールやマナーを学ぶ学習もあります。

今年度、中・高学年は、手芸活動で「スウェーデン刺しゅう」に取り組みました。初めは、針を持つことにも苦労しましたが、上達すると楽しさを感じて「もっとやりたい。」という声も上がるようになりました。子供たちの作品は、巾着袋や上履き入れにして自分で使います。5、6年生の作品を東一ギャラリーで展示しますので、ぜひご覧ください。